臼杵市 施策評価シート
(令和元年度)

評価担当者	課名	氏名	内線
	部落差別解消推進・人権啓発課	小坂幸雄	1610

コード	V-16-36	施策名	人権意識の高揚
施策の方針	一人ひとりの人権が尊重されるまちをつくる		
まちづくりの方針	磨き輝き続ける市民がつながり、臼杵っこが育つまち(学び)		
施策の目的	人権には8つの課題があり、当事者との出会いや、当事者の思いや願いを大切に人権教育が重要です。みんなが共に思いやり支え合う社会の実現を目指しお互いが対等な立場で個々人が自分らしい仕事や生き方を選択でき誰にとっても生きやすい社会を推進します。		
施策の内容	人権・同和問題や男女共同参画社会に関する教育啓発の充実や環境の整備を強化し、人権週間の講演会の市民参加数や男女共同参画社会推進のための審議会等の女性登用率の向上について、関係機関に働きかけ環境整備に努めます。		

<指標>

新規指標	指標名	説明・算式・引用	実績の推移						
			単位	H26	H27	H28	H29	H30	R1
地方自治法(第202条の3)に基づく審議会等の女性登用率(総合計画指標)	目標	地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況調査(4月1日現在)	%	36.0	36.0	37.0	39.0	40.0	
	実績			31.6	33.4	34.2	33.1	32.6	33.6
	達成率		%	-	92.8%	95.0%	89.5%	83.6%	84.0%
地方自治法(第202条の3及び第180条の5)に基づく審議会等の女性登用率	目標	地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況調査(4月1日現在)	%	30.1	36.0	36.0	37.0	39.0	40.0
	実績			30.1	32.0	32.4	21.7	32.1	32.7
	達成率		%	-	88.9%	90.0%	58.6%	82.3%	81.8%
人権学習会を実施した学校の割合	目標	PTAと連携して開催された学習会を実施した学校の割合	%	100	100	100	100	100.0	
	実績			68	68	100	100	100.0	
	達成率		%	-	68.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
公民館などで実施する部落差別解消推進・人権教育などの開催回数	目標	人権8課題を取り上げた学習会の開催回数(年間)	回	35	35	35	35	35	
	実績			29	29	44	44	52	56
	達成率		%	-	82.9%	125.7%	125.7%	148.6%	160.0%
各学校で人権問題を扱った年間授業回数	目標	各小中学校で人権問題を扱った授業回数(年間)	回	3	3	3	3	3	
	実績			1	1	2	2	3	
	達成率		%	-	33.3%	66.7%	66.7%	100.0%	
指標の分析	目標								
	実績								
	達成率		%						

女性の登用率については、昨年度に比べて微増していますが、大幅な増加ではないため、引き続き関係団体などへの登用依頼や、市内企業や団体への啓発の推進が必要です。小中学校や公民館等で行われる人権学習の実施回数は目標値を達成し、実施され、市民に色々な人権課題についての教育・啓発ができました。実施については、市民の人権意識の高揚を図るため、その時々の人権課題や分かりやすい講師の選定などを検討しながら実施する必要があります。

<市民意識調査結果>

市民意識調査結果	領域名	必要度	満足度
市民意識調査結果(R1調査)	検討領域	1.93	1.41
市民意識調査結果分析	令和元年度実施のアンケート結果では、「必要度」「満足度」とともに低く、「検討領域」に位置しており、施策や事業の内容について再考の余地があります。		
	令和元年度のアンケートでは、「必要度」「満足度」とともに低く、「検討領域」にあるため、講演会やセミナーの開催情報の周知や、市民の関心の高いテーマの設定や分かりやすい講師を選定するなど、受講の年齢層や開催テーマ・場所にあった市民の理解が進む啓発方法を検討します。		

<次年度以降の課題>

令和2年度以降の課題	人権課題は幅広く、インターネットの普及など社会の変化に伴いその内容も、変わってきます。市民へ正しく理解してもらうため、新しい情報を取り込み、継続した計画的な人権教育・人権啓発を行うことが必要です。第2次臼杵市人権教育・人権啓発推進基本計画に沿って、小中学校や公民館、教育委員会その他関係機関が連携しながら教育・啓発を進める必要があります。
------------	---

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
				H30年度実績	R1年度実績	R2年度見込み			
1 人権問題啓発資料作成事業	啓発看板・啓発チラシ・パンフレット等資料作成	部落差別解消推進・人権啓発課	○	1,298	2,658	2,523		○	
2 男女共同参画推進事業	男女共同参画講演会・パンフレット作成、啓発事業ほか	部落差別解消推進・人権啓発課	○	1,999	2,247	6,327			
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
合計				3,297	4,905	8,850			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	市民意識調査の結果では「検討領域」となっています。平成28年12月に施行された「部落差別の解消の推進に関する法律」をはじめとする差別解消3法の周知やその他市民が広く人権についての関心を持つような取り組みを、小中学校や公民館、教育委員会などの関係機関と協力しながら、強化することが重要です。男女共同参画の推進については、男女ともに意識改革が必要と考えられるため、市民意識の深まりが図れるよう、基本計画に基づき啓発活動に努めます。啓発方法について検討していきます。	課長評価	最重点施策であり、来年度強化する
------	--	------	------------------

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

進捗状況		内部評価	
------	--	------	--

<臼杵市行財政活性化推進委員会による外部評価:最終>

評価のコメント	外部評価
	-

<臼杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組>

--